

## 国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	オリンピック・パラリンピック競技大会におけるコンディショニングに関する調査	
倫理審査委員会承認番号	2023-004	
研究開始日	2023年5月17日	
研究終了日	2025年3月31日	
研究目的	東京・北京オリンピック・パラリンピックに参加したアスリート並びに競技団体の強化委員が、コロナ禍という特殊な環境の中で実践したコンディショニング方法や各国の選手団が大会直前の事前合宿で実践コンディショニング方法を抽出し最適なコンディショニング方法について詳しく分析することを目的としている。	
研究対象者	東京・北京オリンピック・パラリンピックに参加したアスリート並びに競技団体の強化委員、事前合宿を受け入れた自治体担当者	
研究概要	対象者は、「コンディショニングに関する調査アンケート」に回答した東京・北京オリンピック・パラリンピックに出場した選手（118名、調査1・3）、各競技団体の強化委員（44名、調査2・4）と「東京大会事前キャンプ地における諸外国のコンディショニング調査アンケート」に回答した自治体の職員（26名、調査5）である。データ分析は、統計処理によってコンディショニングの成功例や各国の選手団が大会直前の事前合宿で実践コンディショニング方法を抽出し、最適なコンディショニング方法について詳しく分析し、競技特性に対応したコンディショニング方法の策定を目指す。	
研究に用いる情報の種類	調査1・2・3・4 属性について、オリンピック・パラリンピックの成績と実力発揮について、コンディショニングについて、大会期間中の体調について、新型コロナウイルスによる影響について、新型コロナウイルスのワクチン接種について、HPSC/JISSによるサポートについて 調査5 基本情報（自治体名等属性、チームの情報）、チームが実施したコンディショニング（トレーニング、宿泊、食事、医療機関等）について、新型コロナウイルス関連について。なお、調査1・5で収集したデータは回答者が特定できないように氏名が匿名加工処理され、調査2・3・4で収集したデータには個人が特定される情報（氏名・年齢・性別）は調査項目に含まれていない。	
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。	
研究責任者	花岡 裕吉/スポーツ科学・研究部	
研究分担者	久木留 毅/スポーツ科学・研究部      白井 克佳/スポーツ科学・研究部 清水 和弘/スポーツ科学・研究部      衣笠 泰介/スポーツ科学・研究部 中村 有紀/スポーツ科学・研究部      赤間 高雄/早稲田大学 スポーツ科学学術院	
問合せ先	花岡裕吉/スポーツ科学・研究部 電話：03-5963-0231 Email：yukichi.hanaoka@jpnssport.go.jp	